

ホルター心電図解析プログラム AGX-HAP

ホルター心電図解析ソフト

取扱説明書

【データ管理編】

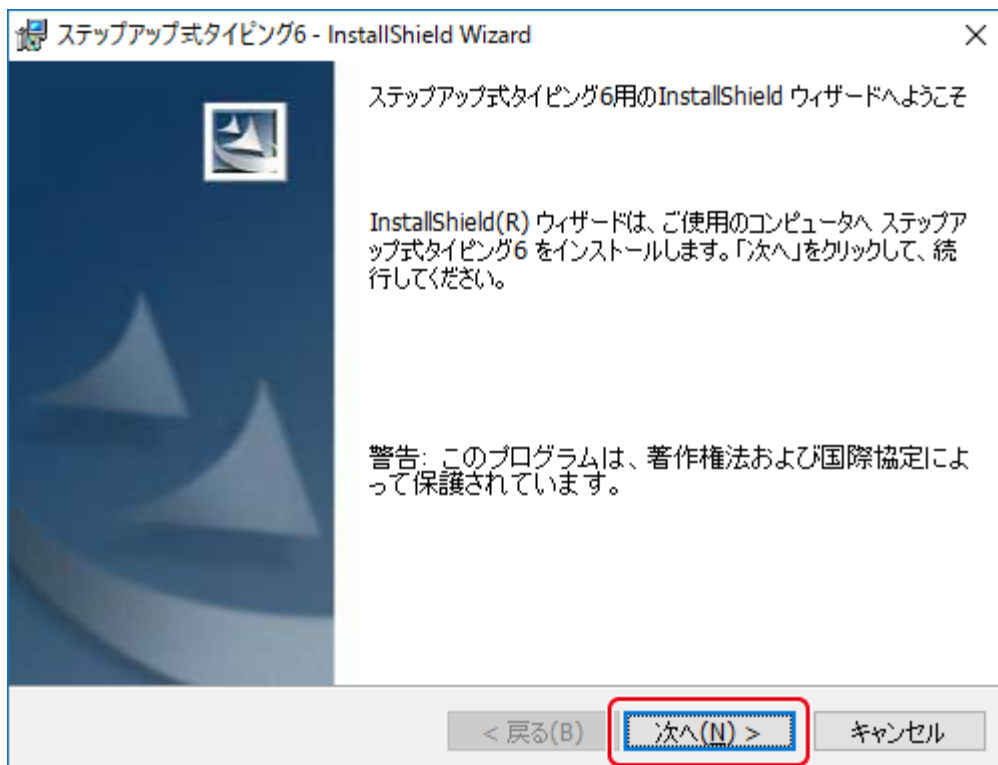
1. ソフトウェアのインストールとアンインストール

パソコンへの要求：

- CPU: Intel Core i5 または AMD Ryzen 5 以上
- RAM: 16GB (32GB 推奨)
- モニター：1920×1080 以上
- ストレージ: 2TB 以上の空き容量

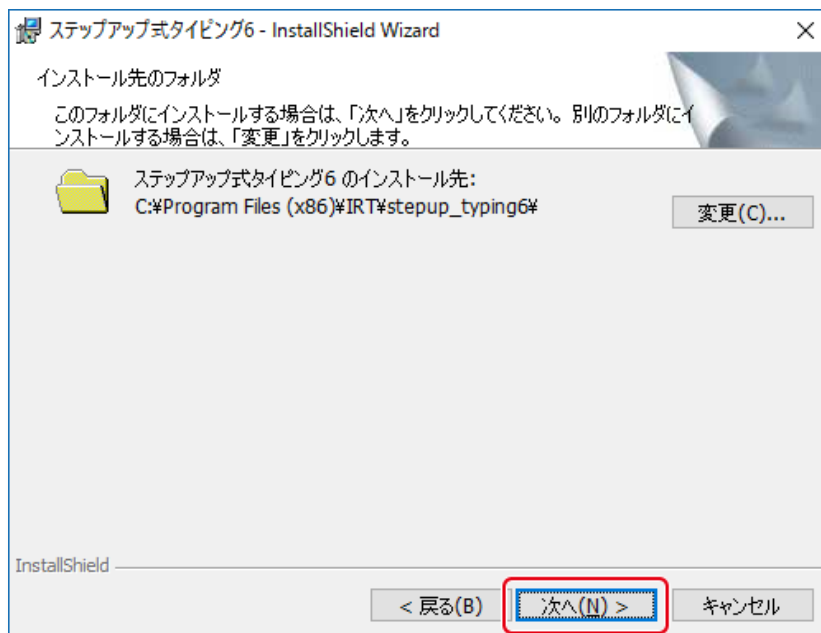
心電図解析ソフトウェアのインストール手順：

1. プログラム USB メモリをパソコンに挿入します。
2. ディスクを開き、「ホルター心電図解析ソフトウェアインストーラー」フォルダに入ります。
3. インストーラーをダブルクリックしてインストールを開始します。
4. インストールの詳細手順は以下の通りです：



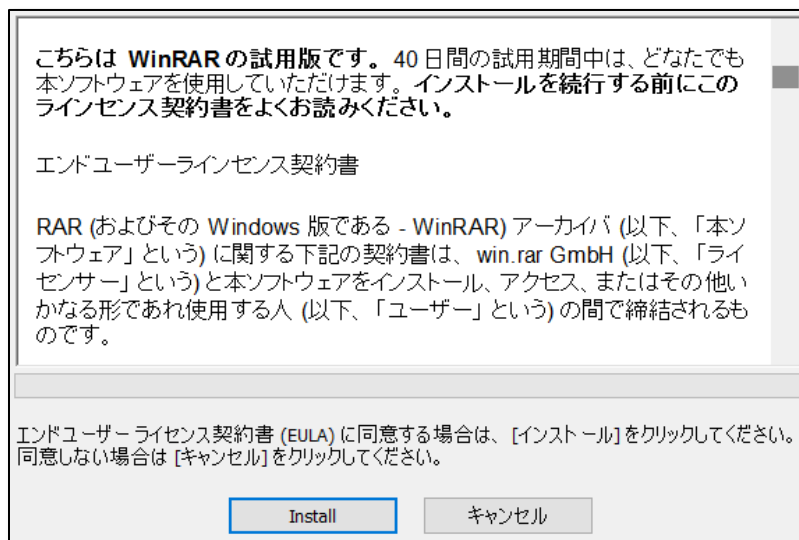
「次へ」をクリックします。

デフォルトでは C ドライブにインストールされます。「次へ」をクリックします。

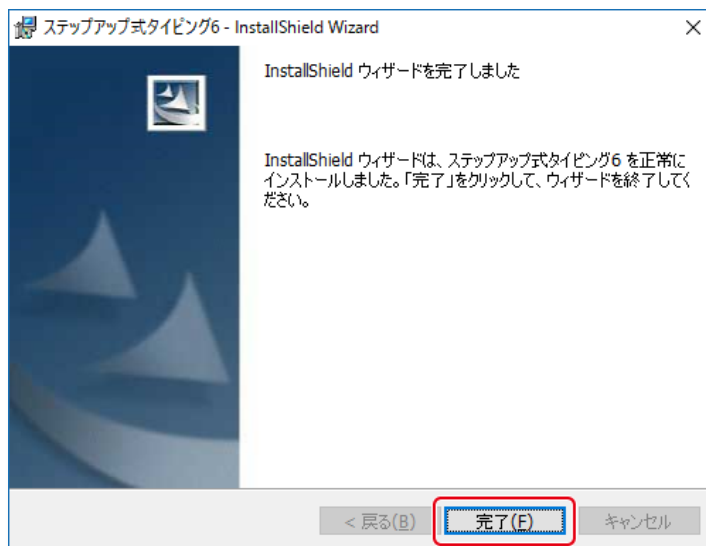


「次へ」をクリックします。

デスクトップアイコンを作成するかどうかを選択します。選択が完了したら、「次へ」をクリックします。



「インストール」をクリックすると、システムが自動的にソフトウェアのインストールを実行します。



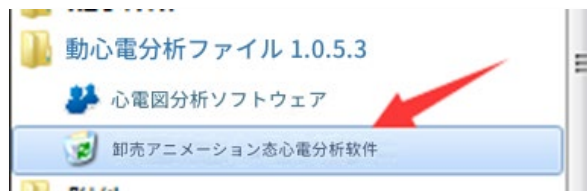
「完了」をクリックすると、ソフトウェアのインストールが完了します。

△ 注意：上記のインストール手順は初回インストールのユーザー向けです。

アップグレードユーザーの場合は、第 5.4 章の手順に従ってデータのバックアップを先に行ってください。データの損失を防ぐためです。バックアップが完了したら、旧バージョンのプログラムをアンインストールし、その後、新バージョンを再インストールしてください。

新バージョンのインストールが完了したら、第 5.5 章に従ってデータをインポートする必要があります。

「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」を開いた後、「ホルター心電図解析ソフトウェアのアンインストール」をクリックして、アンインストール操作を実行します（下図参照）。



システムが自動的にプログラムのアンインストールを実行します。アンインストールが完了したら、「完了」ボタンをクリックして、アンインストール操作を終了します。

2 機能概要

本ソフトウェアの主な機能は、**ログイン**、**カルテ管理**、**ユーザー管理**、**解析課金管理**、**設定**の5つからなります。それぞれの機能についての詳細は以下の通りです：

ログイン / ログアウト	<p>a) ログイン：ログイン画面の表示、入力欄、ログインボタンの操作。正しい／誤ったユーザー名やパスワードに対する動作。</p> <p>b) ログアウト：ログイン後に直接ログアウトする場合や、各画面からログアウトする場合の動作。</p>
カルテ管理	<p>a) カルテの新規作成：患者の基本情報を入力し、データを選択（対応形式：.ecg）</p> <p>b) カルテの表示：患者名、性別、生年月日の編集が可能</p> <p>c) カルテの削除：カルテ管理画面で1件または複数選択して削除。削除後、ディスク内のデータも完全に削除される</p> <p>d) 検索：患者名およびデータのインポート日時による検索に対応</p> <p>e) レポート印刷：レポートが存在するカルテは、そのまま印刷可能</p>
ユーザー管理	<p>a) ユーザーの追加：ユーザー情報の入力（ユーザー名、ユーザータイプ、病院名、診療科、医師名、電子署名など）</p> <p>b) ユーザーの編集：管理者はこの画面で一般ユーザーのパスワードをリセット可能</p> <p>c) ユーザーの削除：ユーザー一覧画面で単数または複数選択して削除</p> <p>d) 検索：現在はユーザー名による検索のみ対応</p>
解析課金管理	<p>a) 解析課金確認：毎月の課金合計と該当カルテを確認すること</p> <p>b) 検索：日付・時刻或いはユーザー名による検索すること</p>
設定	<p>a) データパスの設定：データのインポート保存先およびバックアップ先を自由に設定可能</p> <p>b) 診療科情報の設定：複数の機関および診療科の追加が可能</p> <p>c) レポート設定：レポート画面の主タイトル、副タイトル、心室遅延電位、心拍減速能、心電図セグメント等を設定可能</p> <p>d) パスワード変更：初期パスワードのリセットが可能</p>

3 システムログイン

ソフトウェアを起動すると、最初に**システムログイン画面**が表示されます。このとき、**セキュリティ dongle**が接続されていない状態で「ログイン」をクリックすると、システムは「**セキュリティキーが存在しません。セキュリティキーを挿入してください!**」というメッセージを表示します。



図 3-1 セキュリティ dongle

△ 注意： dongleはソフトウェアおよびアカウントのセキュリティを保護するために使用されます。ユーザーがデータ解析を行う際は、dongleをパソコンのUSBポートに挿入してください。また、**解析中にdongleを抜かないでください。**解析中にdongleを抜くと、作業が正常に完了しない場合やデータの保存に異常が発生する可能性があります。



図 3-2 ソフトウェアログイン画面

dongleを挿入した後、システムログイン画面にてユーザー名とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。認証に成功すると、**管理用メイン画面**が表示され、初期画面として

「カルテ管理」画面が開きます（図 3-3 参照）。

カルテ番号	種別	患者名	性別	年齢	生年月日	登録時期	入院時期	医師名	データID	診療科	ベッド番号	患者番号	料金	最新時刻	ID
1	test	test	男性	0	2025/04/12	2025-04-08 17:07:44	2025-04-12 11:20:18	super	E/ECG_Analysis/ECGData/test2025041212018				0		
2	未診断	2	男性	0	2025/04/11		2025-04-11 22:15:30	super	F/ECG_Analysis/ECGData/20250411221530				0		
3	未診断	1	男性	0	2025/01/21		2025-01-21 15:59:58	super	E/ECG_Analysis/ECGData/20250121155958				0		
4	未診断	1	男性	0	2025/01/19		2025-01-19 23:22:55	super	D/ECG_Analysis/ECGData/20250119232255				0		
5	未診断	1	男性	0	2025/01/19		2025-01-19 22:47:46	super	F/ECG_Analysis/ECGData/120250119224746				0		
6	未診断	1	男性	0	2025/01/19		2025-01-19 21:08:21	super	E/ECG_Analysis/ECGData/120250119210821				0		
7	未診断	11	男性	0	2025/01/19		2025-01-19 20:44:05	super	D/ECG_Analysis/ECGData/120250119204405				0		
8	未診断	12	男性	0	2025/01/19		2025-01-19 20:39:06	super	F/ECG_Analysis/ECGData/120250119203906				0		
9	w	w	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:44:05	super	E/ECG_Analysis/ECGData/w20250116174405				0		
10	w	w	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:40:30	super	D/ECG_Analysis/ECGData/w20250116174030				0		
11	3	3	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:31:58	super	F/ECG_Analysis/ECGData/120250116173158				0		
12	2	2	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:28:19	super	E/ECG_Analysis/ECGData/220250116172819				0		
13	2	2	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:22:44	super	D/ECG_Analysis/ECGData/220250116172244				0		
14	1	1	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:04:57	super	F/ECG_Analysis/ECGData/20250116170457				0		
15	1	1	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:02:35	super	E/ECG_Analysis/ECGData/120250116170235				0		
16	bat	bat	男性	0	2024/12/09		2024-12-09 21:10:53	super	D/ECG_Analysis/ECGData/bat20241209211053				0		
17	12	12	男性	0	2024/11/23		2024-11-23 21:59:19	super	F/ECG_Analysis/ECGData/1220241123215919				5000	2024-11-23 23:01:25	
18	123	123	男性	0	2024/11/22		2024-11-22 21:07:59	super	E/ECG_Analysis/ECGData/12320241122210759				0		

図 3-3 カルテ管理画面

認証に失敗した場合は、ログインエラーのメッセージが表示されます（図 3-4 参照）。



図 3-4 パスワードが間違っている場合の表示

4. ユーザー管理

ユーザ追加、編集、削除、検索

4.1 ユーザーの追加

管理者権限を持つユーザーでログインすると、機能モジュール領域に「ユーザー管理」ボタンが表示されます。ソフトウェアのメイン画面で「ユーザー管理」ボタンをクリックすると、ユーザー管理画面が表示されます（図 4-1 参照）。



図 4-1 ユーザー管理画面

ツールバーでは「ユーザーの追加」「ユーザーの編集」「ユーザーの削除」「検索」が行え、右側にはすべてのユーザー、または検索条件に一致するユーザーが表示されます。

「ユーザーの追加」ボタンをクリックすると、ユーザー情報の入力画面が表示されます（図 4-2 参照）。

ユーザー名:

ユーザータイプ: 普通ユーザー

初期パスワード: 123456

病院名:

診療科:

医者名:

医者電子署名: 参照

電子署名パス

追加 戻る

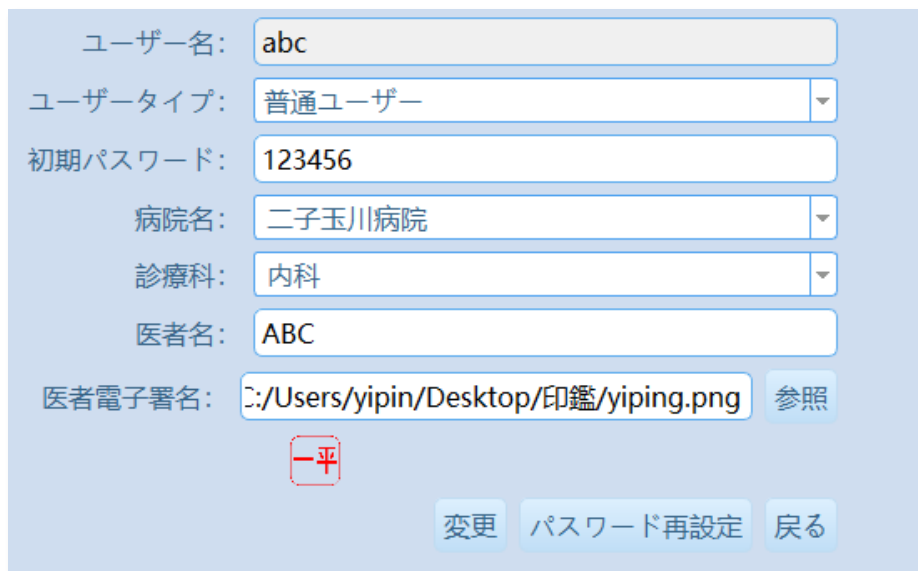
図 4-2 ユーザー情報入力画面

ユーザー追加画面では、「ユーザー名」「ユーザータイプ」「初期パスワード」「病院名」「診療科」「医師名」「医師の電子署名」などの基本情報を入力します。このうち「ユーザー名」と「ユーザータイプ」は必須項目で、初期パスワードは編集できません。その他の項目は任意入力です。

「追加」ボタンをクリックするとユーザーの追加が完了し、「戻る」ボタンをクリックすると現在の操作をキャンセルし、ユーザーの追加は行われません。

4.2 ユーザーの編集

ユーザー管理画面で編集対象のユーザーを選択し、マウスの左ボタンをダブルクリックするか「ユーザーの編集」ボタンをクリックすると、システムはユーザー編集画面に移行します（図 4-3 参照）。



ユーザー名: abc

ユーザータイプ: 普通ユーザー

初期パスワード: 123456

病院名: 二子玉川病院

診療科: 内科

医者名: ABC

医者電子署名: C:/Users/yipin/Desktop/印鑑/yiping.png 参照

一平

変更 パスワード再設定 戻る

図 4-3 ユーザー編集画面

管理者ユーザーはこの画面で、ユーザータイプ、病院名、診療科、医師名、電子署名の情報を編集することができます。編集が完了したら「編集」ボタンをクリックして変更を確定します。「戻る」ボタンをクリックすると、現在の操作をキャンセルし、ユーザー管理画面に戻ります。

一般ユーザーがパスワードを忘れた場合は、管理者に連絡し、管理者が対象ユーザーを選択して編集画面に入り、「パスワードをリセット」ボタンをクリックします。システムは「パスワードをリセットしますか?」というメッセージを表示し、「確定」をクリックするとリセットが実行され、「リセットに成功しました」と表示されます。「キャンセル」をクリックすると現在の操作が中止され、ユーザー編集画面に戻ります。

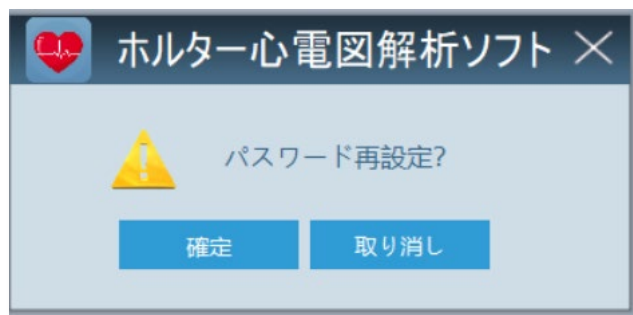


図 4-4 パスワードリセット確認画面

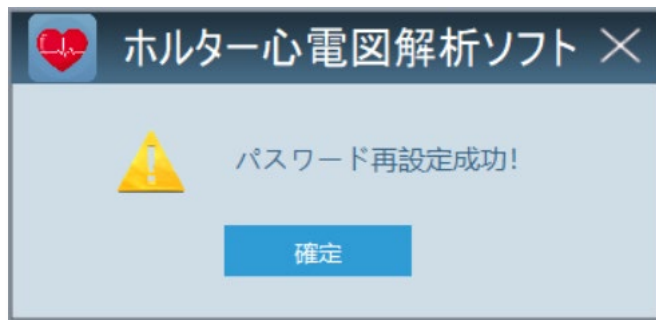


図 4-5 パスワードリセット成功画面

4.3 ユーザーの削除

ユーザー管理画面で、単一のユーザーを選択するか、マウスの左ボタンで範囲をドラッグして複数のユーザーを選択し、「ユーザーの削除」ボタンをクリックすると、システムは「このユーザー情報を削除してもよろしいですか?」というメッセージを表示します（図 4-6 参照）。「確定」をクリックすると、選択されたユーザー情報は削除されます。「キャンセル」をクリックすると、操作はキャンセルされ、システムはユーザー管理画面に戻ります。



図 4-6 ユーザー削除確認画面

△注意：ユーザーを削除すると、そのユーザーが登録した患者情報も削除されます。ただし、該当ユーザーのカルテデータは管理者アカウントを通じて閲覧・編集することが可能です。

4.4 ユーザー検索

現在、ユーザー管理画面では**ユーザー名による検索**のみに対応しています。「検索」ボタンをクリックすると、検索入力ウィンドウが表示されます。ユーザー名を入力すると、システムは該当するユーザーの情報欄に自動でフォーカスを合わせます（図 4-7 参照）。

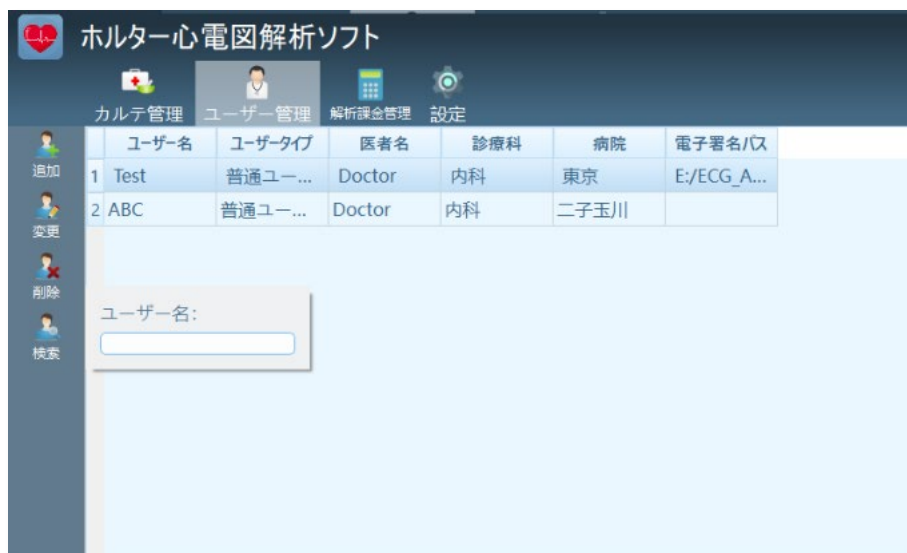


図 4-7 ユーザー検索画面

5 カルテ管理

カルテ管理のメイン画面は、「レポートプレビュー」と「カルテ管理エリア」で構成されています（図 5-1 参照）。カルテ管理エリアの左側は**カルテ処理機能エリア**で、「新規カルテ作成」「カルテの表示」「カルテの削除」「カルテのインポート」「カルテのエクスポート」「検索」「レポート印刷」などの操作が可能です。中央部分は**カルテリストエリア**で、すべてのカルテ、または検索条件に一致するカルテが一覧表示されます。

カルテID	カルテ番号	解析状態	患者名	性別	年齢	生年月日	記録時間	導入時刻	医者名	データID	診療科	ベッド番号	病室番号	料金	解析特別	ID
1	test	未解析	test	男性	0	2025/04/12	2025-04-08 17:07:44	2025-04-12 11:20:18	super	E/ECG_Analysis/ECGData/test20250412112018				0		
2	1	未解析	2	男性	0	2025/04/11		2025-04-11 22:13:30	super	E/ECG_Analysis/ECGData/220250411221330				0		
3	1	未解析	1	男性	0	2025/01/21		2025-01-21 13:59:58	super	E/ECG_Analysis/ECGData/120250121135958				0		
4	1	未解析	1	男性	0	2025/01/19		2025-01-19 23:22:55	super	E/ECG_Analysis/ECGData/120250119232255				0		
5	1	未解析	1	男性	0	2025/01/19		2025-01-19 22:47:46	super	E/ECG_Analysis/ECGData/120250119224746				0		
6	1	未解析	1	男性	0	2025/01/19		2025-01-19 21:08:21	super	E/ECG_Analysis/ECGData/120250119210821				0		
7	11	未解析	11	男性	0	2025/01/19		2025-01-19 20:44:05	super	E/ECG_Analysis/ECGData/1120250119204405				0		
8	12	未解析	12	男性	0	2025/01/19		2025-01-19 20:39:06	super	E/ECG_Analysis/ECGData/1220250119203906				0		
9	w	未解析	w	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:44:05	super	E/ECG_Analysis/ECGData/w20250116174405				0		
10	w	未解析	w	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:40:30	super	E/ECG_Analysis/ECGData/w20250116174030				0		
11	3	未解析	3	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:31:58	super	E/ECG_Analysis/ECGData/320250116173158				0		
12	2	未解析	2	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:28:19	super	E/ECG_Analysis/ECGData/220250116172819				0		
13	2	未解析	2	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:22:44	super	E/ECG_Analysis/ECGData/220250116172244				0		
14	1	未解析	1	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:04:52	super	E/ECG_Analysis/ECGData/120250116170452				0		
15	1	未解析	1	男性	0	2025/01/16		2025-01-16 17:02:35	super	E/ECG_Analysis/ECGData/120250116170235				0		
16	bit	未解析	bit	男性	0	2024/12/09		2024-12-09 21:10:53	super	E/ECG_Analysis/ECGData/bit20241209211053				0		
17	12	解析済み	12	男性	0	2024/11/23		2024-11-23 21:59:39	super	E/ECG_Analysis/ECGData/1220241123215939				5000	2024-11-23 23:01:25	
18	123	解析済み	123	男性	0	2024/11/22		2024-11-22 21:07:59	super	E/ECG_Analysis/ECGData/12320241122210759				0		

図 5-1 カルテ管理画面

5.1 カルテの新規作成

カルテ管理画面で「新規カルテ作成」ボタンをクリックすると、システムはカルテ新規作成画面に移行します（図 5-2 参照）。

カルテID

患者名:

性別: 男性

生年月日: 2025/04/07

年齢: 0

診療科:

病床番号:

病床番号:

記録時間:

導入時刻: 20250407095448

医者名: super

心電図パス: 参照

追加 戻る

図 5-2 新規カルテ作成画面

この画面では、「患者氏名」「性別」「年齢」「診療科名」「病棟番号」「ベッド番号」「データパス」などを入力できます。「記録時間」「医師名」「インポート時間」はシステムによって自動で入力されます。「追加」ボタンをクリックするとカルテが登録され、「戻る」ボタンをクリックすると現在の操作をキャンセルしてカルテ管理画面に戻ります。

△注意：「データパス」は解析対象となる患者のホルター心電図データを指定するもので、“**.ecg**”の形式に対応しています。「参照」ボタンをクリックすると、パス選択ウィンドウが表示され、データ保存先を選択し、「開く」をクリックすることで読み込みが完了します（図 4-3 参照）。

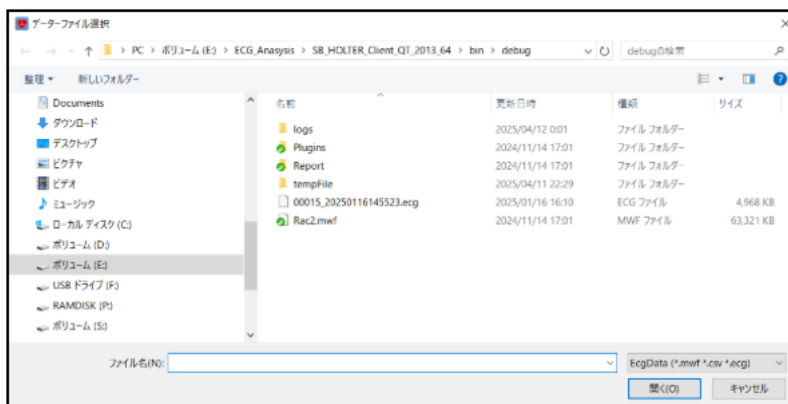


図 5-3 データ経路選択画面

5.2 カルテの表示

カルテ管理画面で、編集したい患者のカルテ情報をクリックして選択し、「カルテの表示」ボタンをクリックすると、システムはカルテ編集画面に移行します（図 5-4 参照）。

カルテID	test
患者名	test
性別	男性
生年月日	2025/04/12
年齢	0
診療科	
病棟番号	
ベッド番号	
記録時間	20250408170744
導入時刻	20250412112018
医師名	super
心電図パス	Analysis/ECGData/test20250412112018 参照
	修改 戻る

図 5-4 カルテ編集画面

この画面では、「患者氏名」「性別」「年齢」「診療科名」「病棟番号」「ベッド番号」を編集することができます。ただし、「記録時間」「インポート時間」「医師名」「データベース」は編集できません。編集が完了したら「編集」ボタンをクリックして変更を保存します。「戻る」ボタンをクリックすると現在の操作を中止してカルテ管理画面に戻ります。

5.3 カルテの削除

カルテ管理画面で、単一のカルテをクリックして選択するか、マウスの左ボタンで複数のカルテを範囲選択し、「カルテの削除」ボタンをクリックすると、システムは「このカルテ情報を削除してもよろしいですか?」という確認メッセージを表示します。「確定」をクリックすると選択されたカルテは削除され、「キャンセル」をクリックすると操作は中止され、システムはカルテ管理画面に戻ります。



図 5-5 カルテ削除確認画面

5.4 カルテのエクスポート

カルテ管理画面で、単一または複数のカルテを選択し、「カルテのエクスポート」ボタンをクリックすると、選択されたカルテデータをバックアップ保存することができます。これにより、予期せぬデータ消失を防止できます。エクスポートが完了すると、システムは成功メッセージを表示します（図 5-6 参照）。



図 5-6 カルテエクスポート画面

エクスポートされたデータは、ユーザーのデバイス上に設定されたバックアップパス内に保存され、「ユーザー名+インポート日時」をフォルダ名として作成されます（図 5-7 参照）。

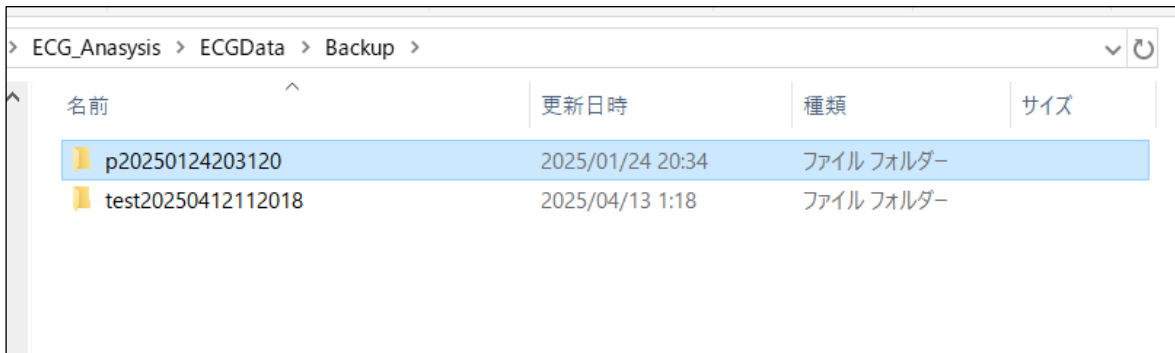


図 5-7 カルテエクスポート保存画面

5.5 カルテのインポート

ユーザーが過去にバックアップしたカルテデータを確認したい場合は、カルテ管理画面で「カルテのインポート」ボタンをクリックします。すると、システムはパス選択ウィンドウを表示するので、バックアップ先のパスを選択します（図 5-8 参照）。

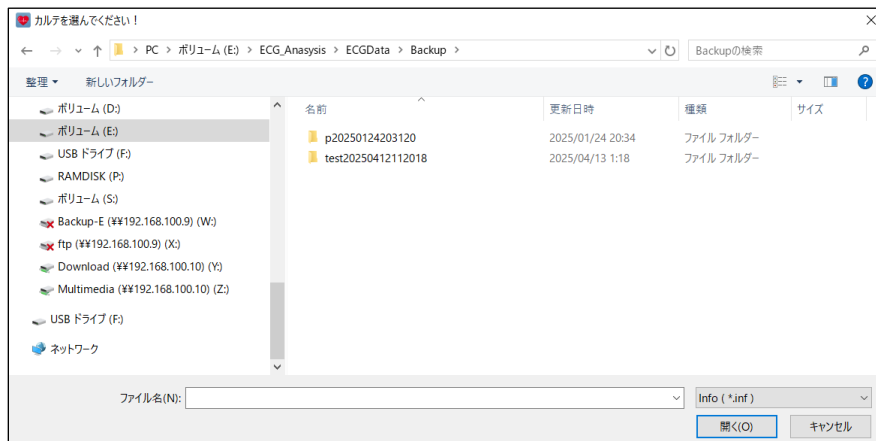


図 5-8 バックアップパス選択画面

現在、システムがサポートしているカルテインポート形式は .inf ファイルです。バックアップデータのフォルダに入ると、対応する .inf ファイルが表示されます。ファイルを選択し、「開く」をクリックすると、データのインポートが完了します（図 5-9 参照）。

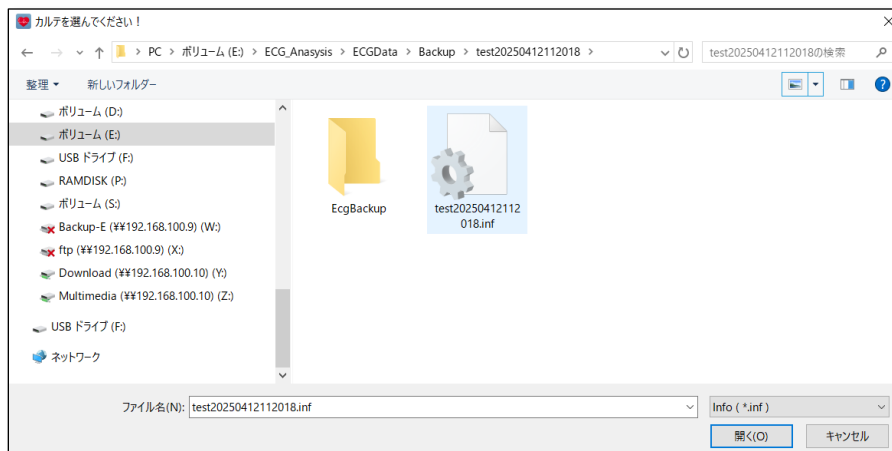


図 5-9 バックアップデータインポート画面

インポートが正常に完了すると、システムは「インポート成功」と表示します（図 5-10 参照）。



図 5-10 カルテデータインポート確認画面

5.6 カルテの検索

カルテ管理画面では、「患者氏名」と「インポート時間」の2つの検索条件が利用できます。

1. **患者氏名**：システムは曖昧検索に対応しており、フルネームだけでなく、氏名の一部を入力しても検索が可能です。「検索」ボタンをクリックすると、条件に合致するすべてのカルテ情報が一覧表示されます（図 5-11 参照）。

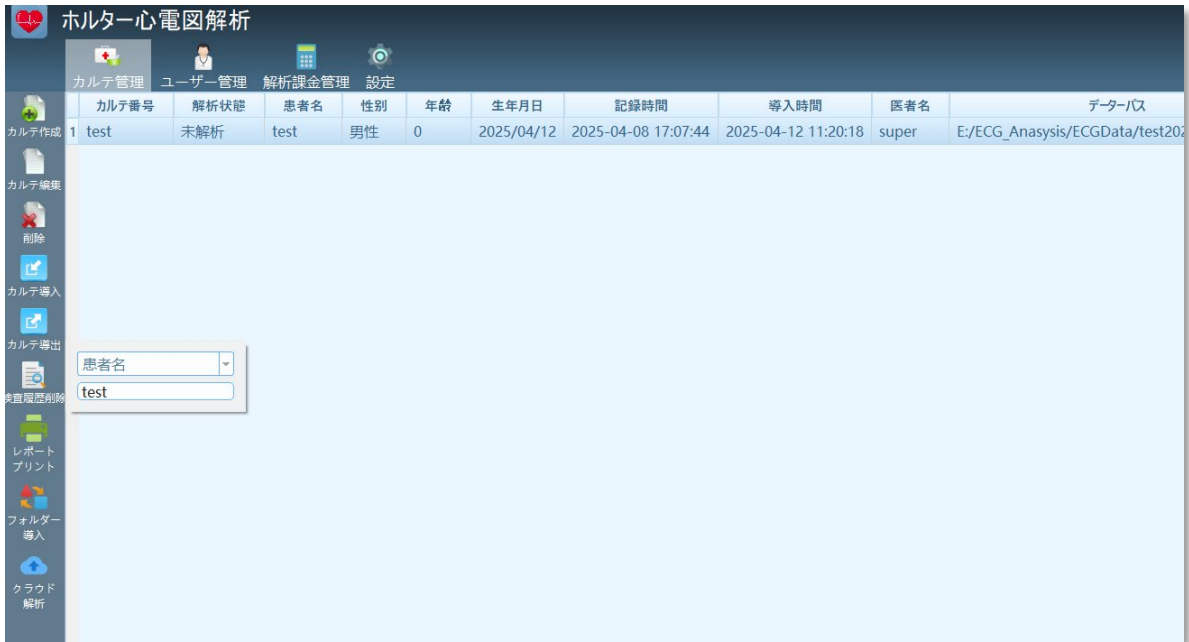


図 5-11 氏名検索画面

2. **インポート時間**：システムは日時による検索に対応しており、形式は「xxxx-xx-xx xx:xx:xx」です。ユーザーは任意の数字を入力して曖昧検索することも可能で、条件に一致するすべてのカルテ情報が表示されます（図 5-12 参照）。



図 5-12 インポート時間検索画面

ユーザーが検索画面を終了したい場合は、「検索クリア」ボタンをクリックすると、フィルターが解除され、すべてのカルテ情報が表示されます。

5.7 レポートの印刷

カルテの状態が「判読済み」となっている場合、そのカルテをクリックすると、画面右側に該当患者のレポート情報が表示されます。「レポート印刷」ボタンをクリックすると、システムは印刷オプションウィンドウを表示し、PDF または紙媒体でのレポート印刷を実行できます。

レポートの結論に修正が必要な場合、結論エリアをクリックすると、直接編集が可能です（図 5-13 参照）。ただし、この方法は**印刷用の一時的な編集**に限られ、カルテレポート本体には保存されません。レポート内容を完全に修正したい場合は、「ホルター心電図解析ソフトウェア」にて編集を行ってください。



図 5-13 レポート結論編集画面

5.8 カルテの解析

カルテは未解析の場合、カルテを選んで、「サーバー解析」ボタンをクリックすると、心電図データは解析サーバーへ転送され、解析を依頼します。データの送付が成功された場合、図 5-14 が表示されます。失敗した場合に図 5-15 が表示されます。



図 5-14 心電図データ送信成功

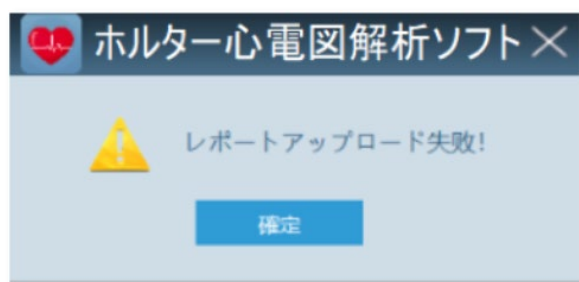


図 5-15 心電図データ送信失敗

送信成功の確定ボタンをクリックした後、解析要請を解析サーバーに送信します。該当カルテの状態欄に解析の進捗による状態が変わります。状態は下記のとおりです。

- ① 「送信中」：心電図データが解析サーバーに送信されています。
- ② 「並び番号」：サーバーに複数解析要請が届いた時に順番で解析します。現在の解析の並び番号です。
- ③ 「解析中」解析されています
- ④ 「解析済み」解析完了。その後、解析結果はサーバーから送信されて、該当カルテをクリックしたら、心電図確認・編集ソフトウェアに入って、解析結果を確認できます。また、解析日と解析料金の欄に自動的に値が追加されます。

5.9 心電図の確認、解析結果の確認、編集ソフトウェアの起動

カルテが未解析の場合は、カルテ記録をダブルクリックするとシステムが自動解析を開始します。その際の待機画面が図 5-16 です。



図 5-16 自動解析の待機画面

カルテの状態が「判読済み」の場合は、カルテ記録をダブルクリックすると、システムが過去の解析結果を読み込みます。読み込み中の待機画面は図 5-17 です。カルテ記録をクリックすると、画面右側の**レポートプレビューエリア**に最新のレポート内容が表示されます。



図 5-17 過去の解析結果読み込み画面

解析または過去データの読み込みが完了すると、システムは「ホルター心電図解析ソフトウェア」に移行し、デフォルトで「全体図」画面が表示されます（図 5-18 参照）。



図 5-18 心電図確認・編集ソフトウェアの全体図

6 設定

機能モジュール領域で「設定」ボタンをクリックすると、ソフトウェアの設定画面に移行します（図 6-1 参照）。

画面の左側には、「データパス」「診療科情報」「レポート設定」「パスワード変更」の各機能があり、デフォルトでは「データパス」設定画面が表示されます。

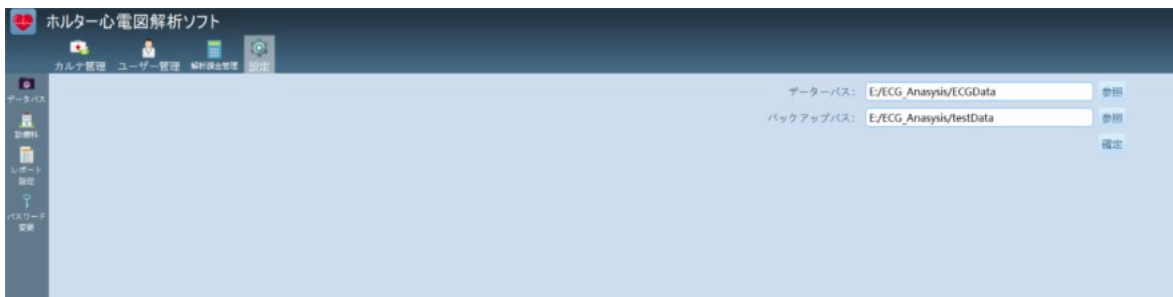
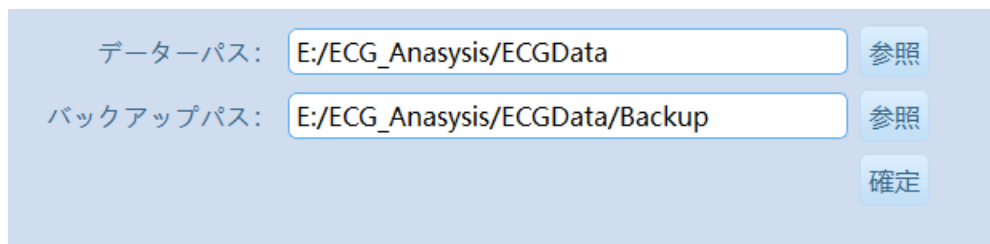


図 6-1 ソフトウェア設定画面

6.1 設定

「データパス」ボタンをクリックすると、「データパス」と「バックアップパス」を設定する画面が表示されます。「確定」ボタンをクリックすると、設定内容が保存されます（図 6-2 参照）。

- **データパス**：インポートされたデータ、解析の中間結果、PDF レポートの保存場所
- **バックアップパス**：データをバックアップする際の保存先



データパス: E:/ECG_Analysis/ECGData 参照

バックアップパス: E:/ECG_Analysis/ECGData/Backup 参照

確定

図 6-2 データパス設定画面

※パスは手動入力のほか、「参照」ボタンをクリックして選択することも可能です。存在しないパスを手動入力した場合、システムは「パスが存在しません」と警告を表示します。

※データパスとバックアップパスが同じパスに設定されている場合は、設定が失敗します。

6.2 診療科設定

「診療科情報」ボタンをクリックすると、「病院名」と「診療科名」を設定することができます。「病院を追加」ボタンをクリックすると、病院リストに新しい行が追加されます（図 6-3 参照）。

追加された行の入力欄をダブルクリックすると、病院名の編集ボックスが開きます。病院名を入力し、他の場所をクリックすると編集が終了し、病院名が正常に追加されます。



図 6-3 病院名編集画面

特定の病院名を選択し、「診療科を追加」ボタンをクリックすると、診療科リストに新しい行が追加されます（図 6-4 参照）。追加された行をダブルクリックすると、診療科名の編集ボックスが表示されます。診療科名を入力し、他の場所をクリックすると編集が終了し、診療科名が正常に追加されます。



図 6-4 診療科名編集画面

病院名または診療科名を選択した状態で「削除」ボタンをクリックすると、該当項目は即座に削除されます。

6.3 レポート設定

「レポート設定」ボタンをクリックすると、「レポート名」「サブタイトル」「心室遅延電位」「心拍減速能」「心電図セグメント」などの項目を設定できます（図 6-5 参照）。

契約番号:

レポート名:

レポートサブタイトル:

心室晩電位: 非表示 非表示

心拍減速力: 非表示 非表示

心拍タービュランス: 非表示 非表示

心電セグメント: 非表示 非表示

レポート仕様: 標準仕様 豊富仕様 シンプル仕様 専用仕様

確定

図 6-5 レポート設定画面

レポート名：レポート画面の表紙に表示される主タイトル名を設定します。設定しない場合、主タイトルは空白となります。

レポート副タイトル：表紙に表示される副タイトル名を設定します。設定しない場合、副タイトルは空白となります。

心室遅延電位：レポート画面に心室遅延電位のページを表示するかどうかを設定します。

心拍減速力：レポート画面に心拍減速力（HRR）パラメータを表示するかどうかを設定します。

洞性心律変動（RSA）：レポート画面に洞性心律変動のページを表示するかどうかを設定します。

心電図セグメント：ユーザーが追加した心電図セグメントのタイトルを、レポート画面に表示するかどうかを設定します。

レポートスタイル：レポートのスタイルを設定します。ユーザーのニーズに応じて、標準スタイル・豊富なスタイル・簡易スタイルから選択可能です。

6.4 パスワード変更

「パスワード変更」ボタンをクリックすると、「現在のパスワード」「新しいパスワード」「新しいパスワード（確認用）」を入力する画面が表示されます。「確定」ボタンをクリックすると、ユーザーパスワードを更新できます（図 6-6 参照）。

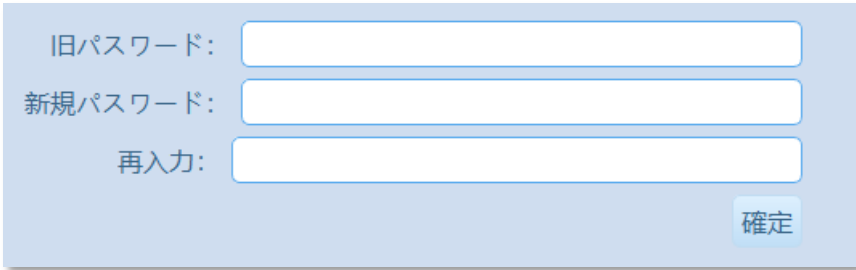


図 6-6 パスワード変更画面

現在のパスワードが正しく認証された場合のみ、新しいパスワードが受け付けられます。不正な場合はエラーメッセージが表示されます（図 6-7 参照）。



図 6-7 現在のパスワードが誤っている場合のエラーメッセージ画面

7 解析課金管理

解析課金管理では、課金確認と検索機能からなります。

7.1 課金確認

課金画面は図 7 - 1 に示すように、左側の日付と課金と言う項目からなる統計エリアと右側の課金詳細エリアからなります。

検索	日付	課金	カルテ番号	解析状態	患者名	性別	年齢	生年月日	記録時間	導入時間	医者名	診療科	病床番号	病室番号	料金	解析時刻
1	2025/4	0	00005	解析済み	太郎	男性	20	2024/12/09		2024-12-09 21:54:29	super				5000	2024-12-09 22:45:39
2	2025/3	0	00020	解析済み	博	男性	30	2024/11/04		2024-11-04 10:56:32	super				5000	2024-12-09 11:44:00
3	2024/3	0														
4	2024/10	0														
5	2024/9	0														
6	2024/8	0														
7	2024/7	0														
8	2024/6	0														
9	2024/5	0														
10	2024/4	0														
11	2024/11	0														
12	2025/1	0														
13	2024/12	10000														
14	2025/2	10000														
15	2023/3	0														
16	2023/10	0														
17	2023/9	0														
18	2023/8	0														
19	2023/7	0														
20	2023/6	0														

図 7 - 1 課金画面

「日付」は年と月からなります。月毎に増やします。「課金」は右の月の課金合計です。「日付」をクリックしたら、並び順は変わります。「課金」をクリックしたら、金額の大きさによる並び順は変わります。

各行をクリックすると、右側は当月の解析済み、課金されたカルテは全部リストアップ表示します。

7.1 検索

検索機能の使い方はカルテ管理と同じで、カルテ管理での説明を参照してください。

製造販売元：AlphaGoX 株式会社

販売名称：ホルター心電図解析プログラム AGX-HAP

認証番号：

特定保守管理医療機器

郵便番号：102-0083

住所：東京都千代田区麴町 5-3-4 麴町秋山ビルディング

電話：03-6265-6595

FAX：03-6265-6592

URL：<https://alphagox.com>

営業窓口 E-mail：info@alphagox.com

技術サポート E-mail：support@alphagox.com